

リモートデスクトップ 簡易利用マニュアル 【学生利用版】

第4.3版

令和 元年6月18日版

情報処理センター
図書・情報係
教育AP推進室

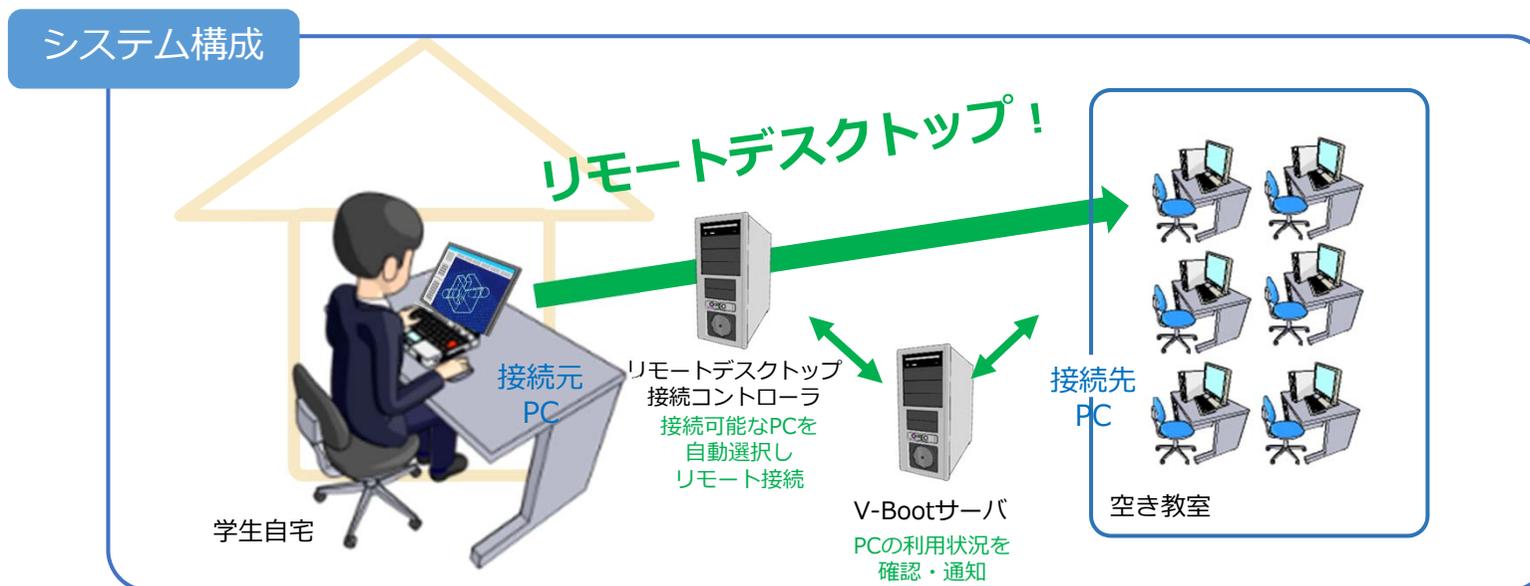
目次

A.	リモートデスクトップ接続とは	3
a.	リモートデスクトップ接続管理機能	
b.	用語定義	
B.	接続元PCの件	4
C.	リモートデスクトップ接続利用の運用(1)(2)	5
D.	リモートデスクトップ接続を開始する1~10	
a.	WebブラウザからURLにアクセスする	7
b.	RDPコントローラにログインする	8
c.	リモート接続	9
d.	教室の選択	10
e.	リモート接続ファイルのダウンロード	11
f.	[注意] Webブラウザによる違い	12
g.	保存ファイルをダブルクリック	13
h.	資格情報(アカウントとパスワード入力)	14
i.	リモートデスクトップ接続の開始	15
j.	リモートデスクトップ接続完了	16
k.	アプリケーションを使用	17
E.	リモートデスクトップ接続を終了する	
a.	切断をする	18
b.	自動的に接続が終了する場合	19
c.	切断の確認画面	20

リモートデスクトップ接続とは

• リモートデスクトップ接続管理機能

- 学内PC/持込みPC/自宅PC などからリモートデスクトップ接続管理サーバーを経由して、空き教室等のV-Boot クライアントにリモートデスクトップ接続してイメージを利用することが出来ます。



Copyright ©2017 ALPHASYSTEMS INC. All Rights Reserved

• 用語定義

用語	説明
接続元PC	リモートデスクトップの接続元となるPC。利用者が直接操作するPCです。
接続先PC	リモートデスクトップの接続先となるPC。利用者がリモートで操作するPCです。

接続元PCの要件

接続元PCの要件は以下の通りです。

- インターネットに接続でき、Webブラウザが利用できること。
- リモートデスクトップ接続が可能な Windows, Mac, iOS, Android を搭載したPCまたはデバイス。
 - Windows は標準でインストールされている「リモートデスクトップ接続」を利用します。
 - Mac, iOS, Android については、Mac App Store, App Store, Google Play Store からMicrosoft社が提供する「Microsoft Remote Desktop」をインストールします。iPadの場合は、若干接続方法が異なります。
 - Linux からの接続は動作保証していません。

リモートデスクトップ接続利用の運用(1) ～自宅利用～

【利用可能PC】

■情報処理センター第4演習室の5台

【利用可能な日時】

■平日 月曜日～金曜日 21:00～翌日1:00

祝日, 土曜日, 日曜日は, 利用できません。

【利用申請】

■図書館1Fにて, 利用申請を受け付けます。

【注意事項】

◆システムメンテナンス時間帯(毎日深夜)は, 絶対に使用しない。

◆利用可能な時間帯以外, もしくは, 利用可能なPC以外は, 使用しない。(直接の利用者が優先されます。)

◆不正な利用が判明したときは, 利用申請を取り消します。

リモートデスクトップ接続利用の運用(2)

～空き演習室利用～

【利用可能PC】

■情報処理センター演習室1～4の10台(No. 1～10)

【利用可能な日時】

■平日 月曜日～金曜日 サイボウズ設備予約外時間帯

- ・通常は、午前(9:00-12:30)と午後(12:30-20:00)で、演習室が切り替わります。
- ・全ての教室で予約がある場合は利用できません。

【利用方法】

- 「サイボウズの設備予約」に【リモデス接続用】と登録します。
- 事前に利用できる演習室と時間を確認します。

【注意事項】

- ◆リモデス接続用に10台確保(使用中の張り紙)します。
- ◆演習室毎に空き端末数が表示されますので、十分に空きがある演習室を選択します。

接続を開始する 1

1. 接続元PCのWebブラウザから以下のURLにアクセスします。

● <https://edu-rdp.gifu-nct.ac.jp>

➡ 次ページの画面が表示されます。

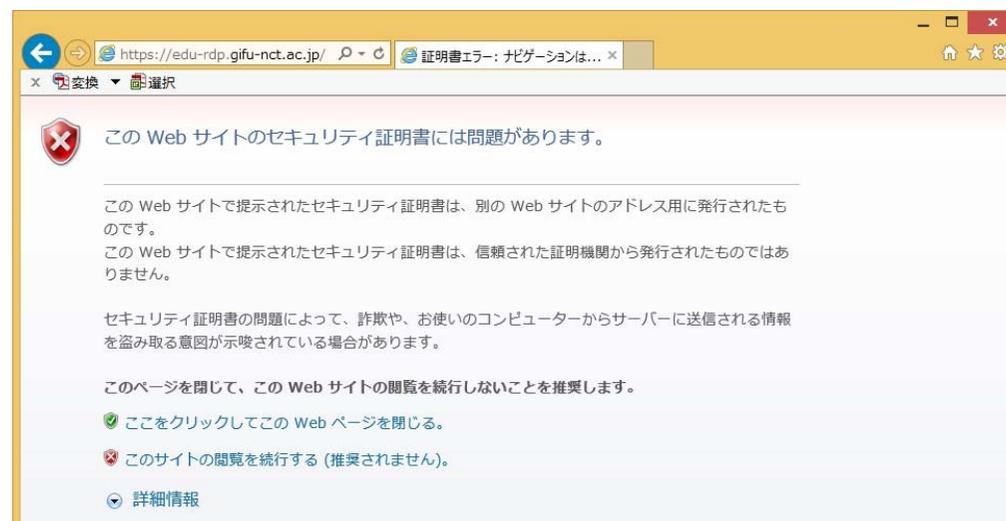
Webブラウザは, Google Chrome 推奨

他のブラウザを使用すると後の手順が変わります。

<注意>

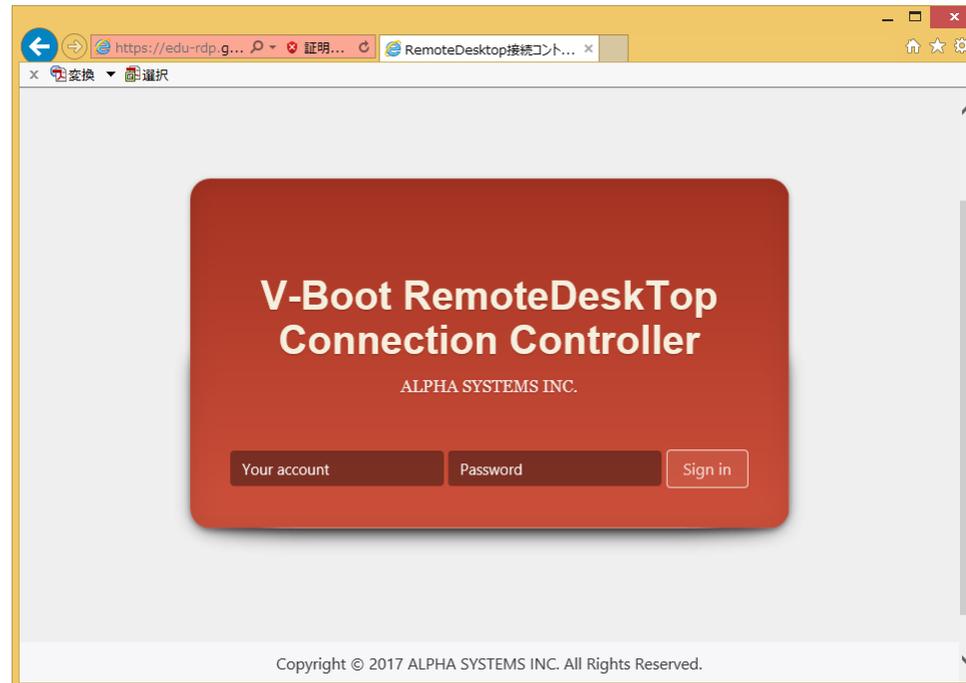
セキュリティ証明書は、
正式に手続きされました。

右のような警告が表示された
場合は、接続しないでください。



接続を開始する 2

2. RDP コントローラにログインします。



- Your account (password)にEDUDメインのアカウントを入力して、RDPコントローラにログインします。



演習室のアカウントとパスワードと同じ

接続を開始する 3

3. リモート接続。

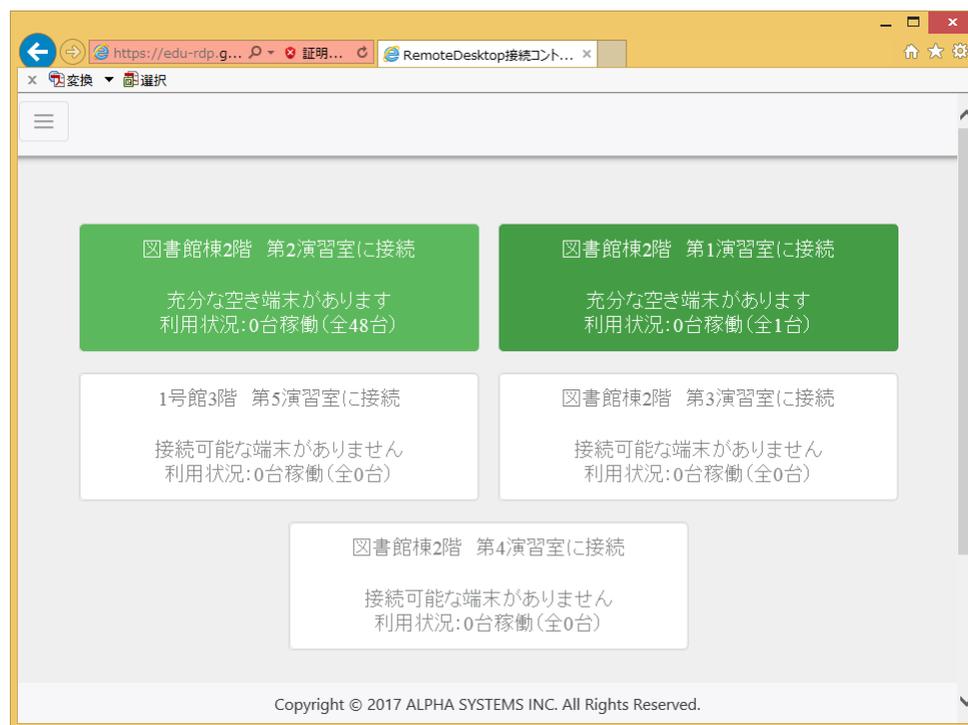


- 「リモート接続」の「接続する」をクリックします。

接続を開始する 4

4. 接続する教室を選択。

- 接続可能な教室とPC台数が表示されています。



この例では、
演習室1と演習室2が
接続可能と表示されている。

使用可能なPCの表示は、
・電源が入っている。
・演習室で使われていない。
ことが条件である。

さらに、実際に演習室で使用
される方が優先される。

- 任意の教室をクリックします。

十分に空きがある、「演習室No」を選択します。

接続を開始する 5

5. リモート接続に必要なファイルをダウンロード。

第2演習室を選択した例



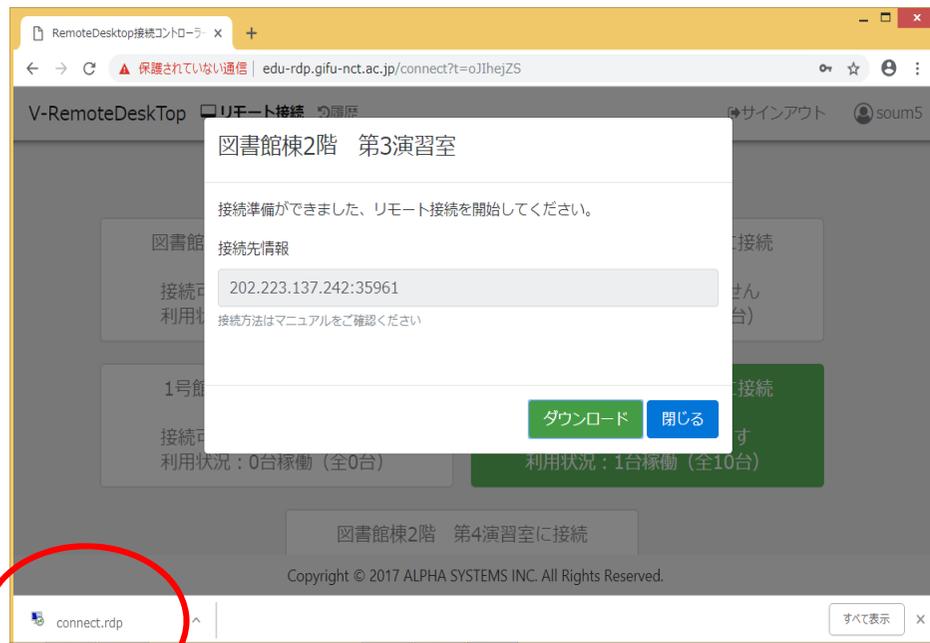
●「ダウンロード」をクリックして、ファイルをダウンロードします。

ファイル「connect.rdp」は、保存する。

(ファイルの保存先を、覚えておくこと。)

【注意】Webブラウザによる違い

Google Chromeを利用した場合



- 保存したファイルはここに表示される。

以前使って残っている古いファイル「connect.rdp」は、使用しない。

Chrome以外を利用した場合

- ファイル保存のメッセージが2度表示される（以下参照）

edu-rdp.gifu-nct.ac.jp から connect.rdp (440 バイト)を開くか、または保存しますか？

↓ 保存(s)

edu-rdp.gifu-nct.ac.jp から connect.rdpを保存しますか？

↓ 保存(s)

connect.rdp, connect.rdp (1) のどちらを使用しても良い。

接続を開始する 6

6. 保存したファイル「connect.rdp」をダブルクリックします。



●しばらくすると、Windows セキュリティ が表示。

接続を開始する 7

7. 資格情報(アカウントとパスワード)を入力。
(リモートデスクトップ接続コントロールへのアクセス)

Windows セキュリティ

資格情報を入力してください
これらの資格情報は、202.223.137.242 への接続に使用されます。

soum5
edu@soum5

パスワード

別のアカウントを使用

資格情報を記憶する

OK キャンセル

初めてのログイン時は、
アカウントも入力します。

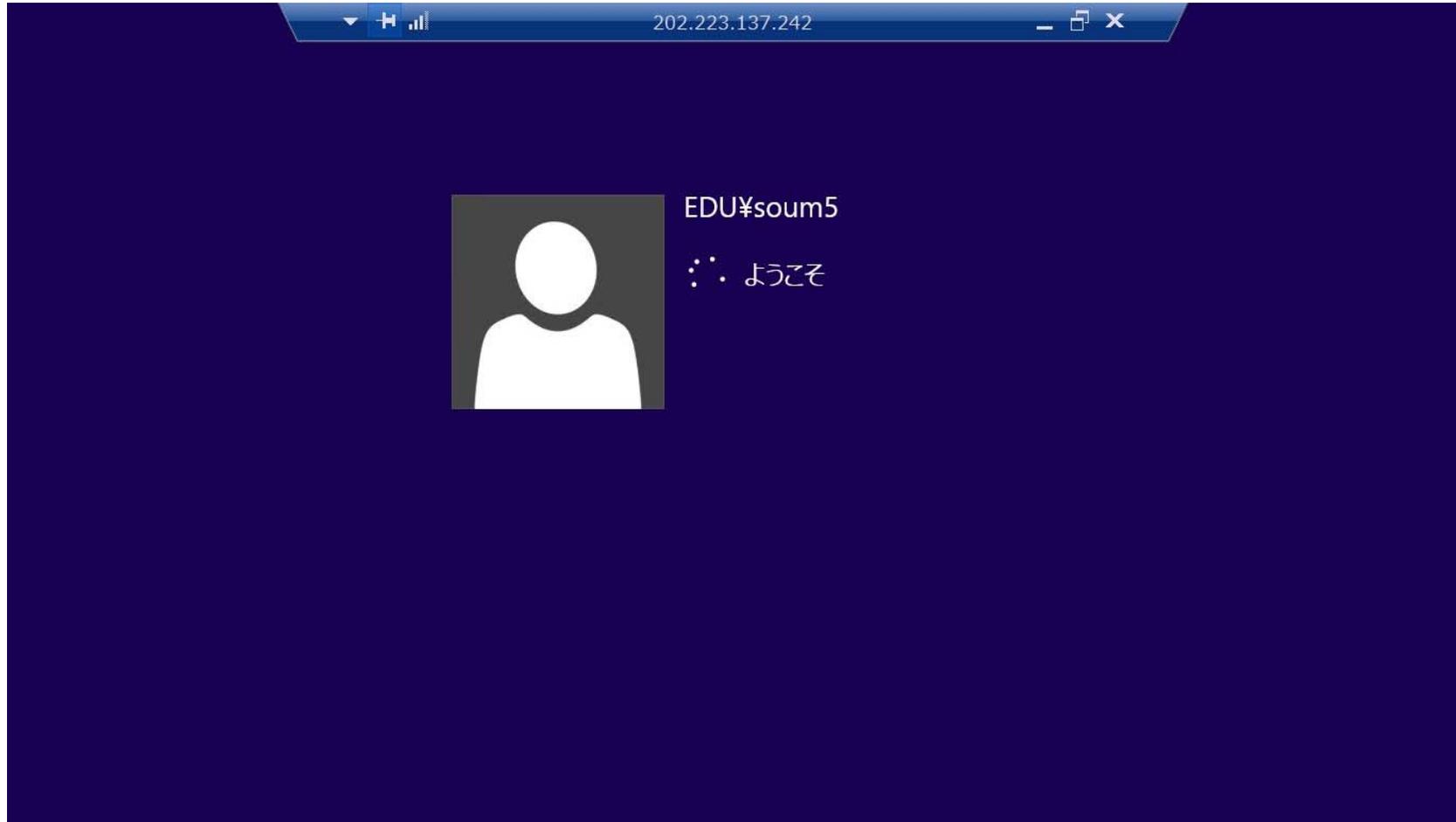
アカウントの前に edu¥ が
ついてない場合は、
「別のアカウントを使用」を
選択して、
edu¥アカウント を入力する



**演習室のアカウントの前に「edu¥」をつけます。
パスワードは演習室と同じ。**

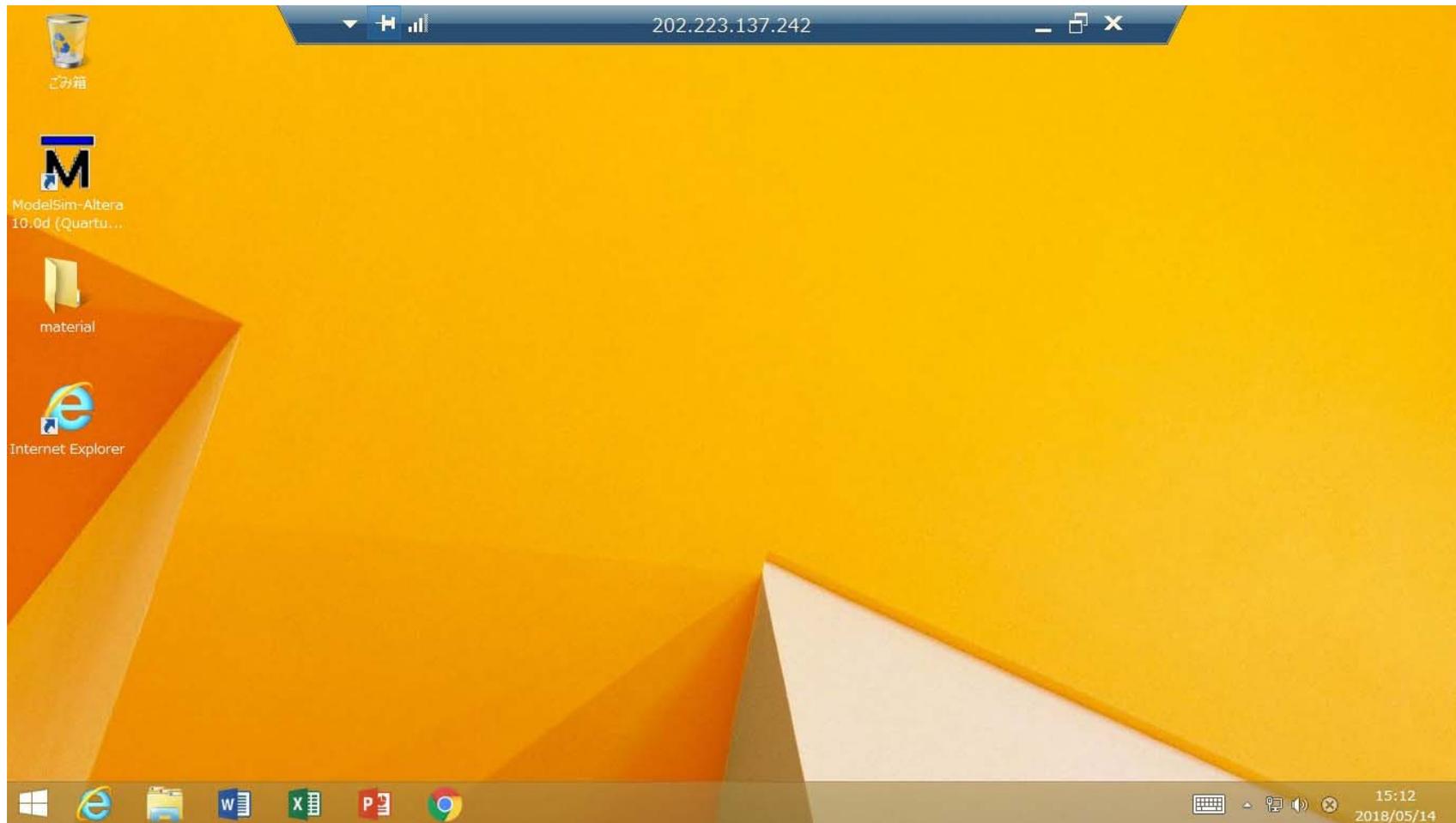
接続を開始する 8

8. リモートデスクトップ接続の開始。



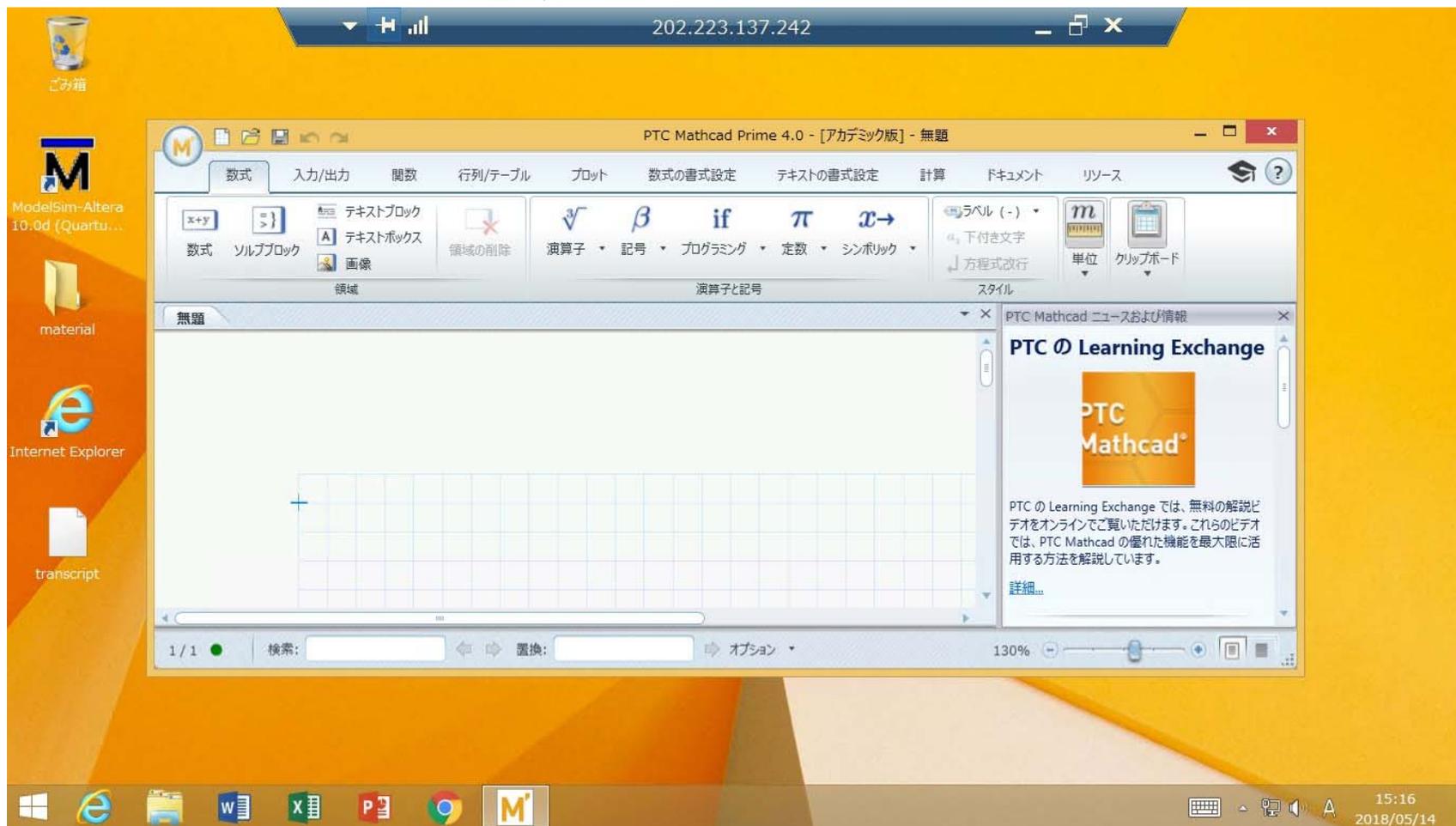
接続を開始する 9

9. リモートデスクトップ接続完了。



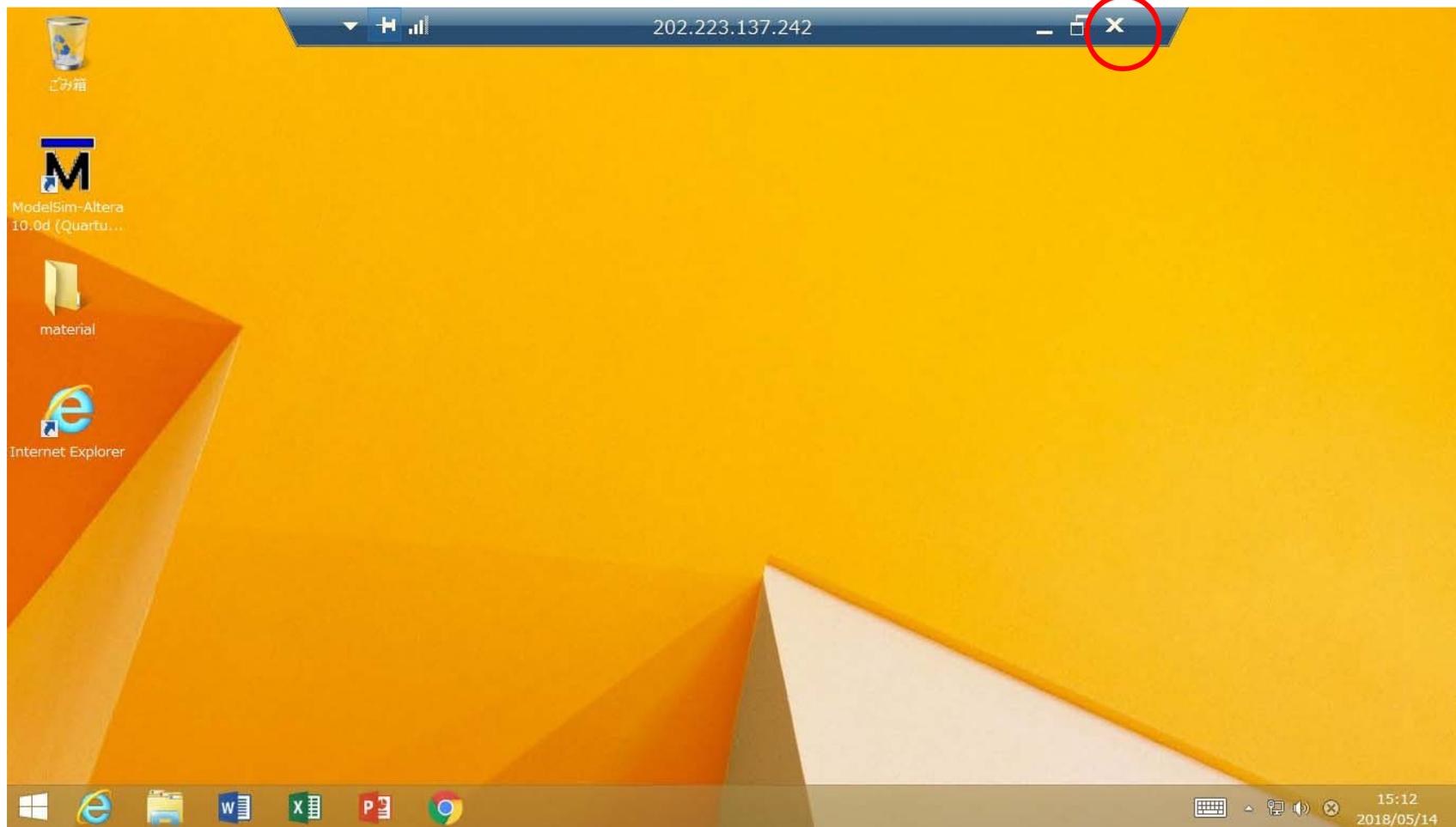
接続を開始する 10

10. リモートデスクトップ接続でアプリケーションを使用します。
(Mathcad 4.0 を起動した例)



接続を終了する1

1. 接続先PCのWindows のスタートメニューから「切断」をクリックします。または、以下の初期画面より、「×」をクリックします。



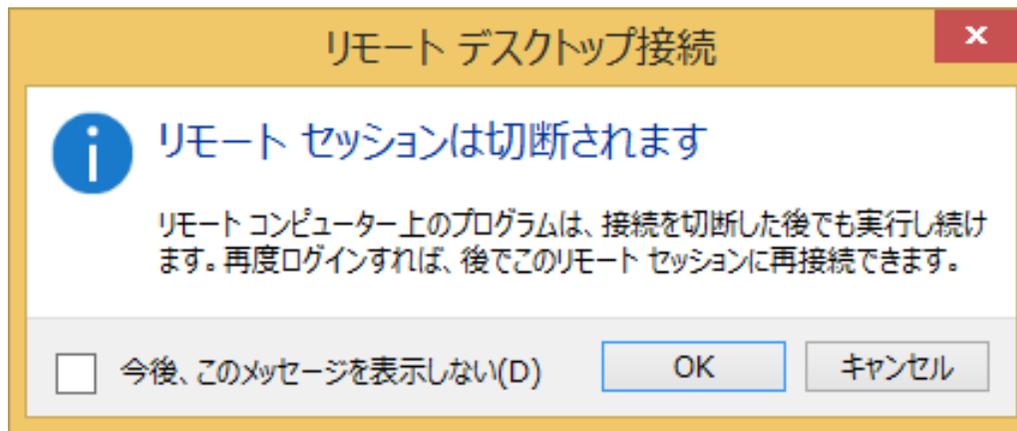
接続を終了する2

2. 次の場合は、自動的に接続が終了します。

- 管理者が定めた利用終了時間となったとき。
- 管理者の定めた1回のリモートデスクトップ接続時間が設定され、その時間を経過したとき。
- ネットワークが不安定な場合など、接続が切れたとき。
(リモートデスクトップの再接続処理により接続が継続される場合があります。)
- 接続先PCが第三者にログインされた、またはシャットダウンされたとき。
- 管理者によりリモートデスクトップ接続が切断されたとき。

接続を終了する3

3. 切断の確認画面より「OK」をクリックします。



➡ リモートデスクトップ接続が終了します。